

それぞれの施策で  
KPIを設定する

# 南国市まち・ひと・しごと創生総合戦略（「人口ビジョン」「総合戦略」）の全体像《骨子》

## 人口ビジョン

### 中長期展望（2060年を視野）

#### 人口減少問題の克服

##### (1) 南国市の現状

- ◆2008年をピークに減少
- ◆社人研※1による推計※2  
2010年に49,472人が、2040年  
に37,831人、2060年には  
29,080人
- ◆合計特殊出生率 1.39(県下26位)

##### (2) 目指すべき方向

- ◆人口減少に歯止めをかける
  - 「人の流れ」を変える
    - ・若者の流出を止め、呼び戻す
    - ・新たな人材を呼び込む
  - 「出生率」を向上させる
    - ・出産の阻害要因を取り除く
- ◆人口増への転換を図る
  - 新たな働く場をつくる
  - 住環境を整える

※1 国立社会保障人口問題研究所

※2 社人研推計は2040年まで。以降は推計  
を準用

## 総合戦略（平成27年度～31年度の5か年）

### 1 総合戦略の位置づけと基本的な考え方

#### (1) 総合戦略の位置づけ

- 人口減少が始まった本市の現状
- 人口減少に歯止めをかけ、本市の  
将来像を実現する

#### (2) 基本的な考え方

- 基本目標1 安定した雇用を創出する
- 基本目標2 新しい人の流れをつくる
- 基本目標3 若い世代の結婚・妊娠・  
出産・子育ての希望をかなえる
- 基本目標4 時代に合った地域をつくり、  
市民の安心した暮らしをまもる

#### (3) 総合戦略の計画期間

- 平成27年度から平成31年度まで  
の5年間

### 2 総合戦略の効果的な推進

#### (1) 総合戦略の策定に当たっての基本方針

- 国の政策5原則の視点
  - ・自立性、将来性、地域性、直接性、  
結果重視
- 総合戦略の推進に当たっての視点

#### (2) 総合戦略の進捗管理体制

- 「南国市行政計画審議会」における点  
検・検証、必要に応じて施策見直し

### 3 基本目標と基本的方向

#### 基本目標1 安定した雇用を創出する

- 【基本的方向】
- 農林水産業の振興
- 農業振興への新たな挑戦
- 食品加工等、6次産業化の推進
- 地産地消・食育の推進
- 観光事業から観光産業へ
- 新たな企業誘致
- 産業振興を支える人材の創出
- 高齢者の雇用促進

#### 基本目標2 新しい人の流れをつくる

- 【基本的方向】
- 移住の促進
- 人財定住の推進
- 観光を中心とした「ひと」の流れの創出

#### 基本目標3 若い世代の結婚・妊娠・ 出産・子育ての希望をかなえる

- 【基本的方向】
- 若者が安心して暮らすことのできる環  
境をつくる
- だれもが希望の時期に結婚・妊娠・出  
産できる環境をつくる
- 子どもの居場所づくり

#### 基本目標4 時代に合った地域をつくり、 市民の安心した暮らしをまもる

- 【基本的方向】
- 安心して暮らせる防災のまち
- 集落活動センターの整備・強化
- 中心市街地と周辺地域・中山間地域  
の活性化を両立させる
- 生活基盤を支える交通網の整備
- 近隣市との連携の強化

### 4 具体的な施策

#### (1) 農業の振興

- ①特産品のブランド化と販路拡大、  
耕作放棄地の解消と利活用
- ②次世代型農業の推進
- ③特産品の育成支援
- ④還元水を活用した生産体制の構築
- ⑤直販所の機能強化
- ⑥地産地消と食育の推進
- ⑦農業基盤整備

#### (2) 企業支援と企業誘致の推進

- ⑧創業・企業への支援
- ⑨企業誘致の推進

#### (3) 商業の振興

- ⑩商店街の活性化

#### (4) 観光産業の振興

- ⑪観光拠点の整備

#### (5) 高齢者の雇用促進

- ⑫高齢者の雇用の促進

#### (1) 移住の促進

- ①移住希望者向け空き家の活用

#### (2) 人財定住の環境整備

- ②地元高校・大学卒業生の定住を  
促進するための条件整備

#### (3) 観光拠点の整備

- ③観光を中心とした「ひと」の流れの  
創出

#### (1) 若者の就労支援と定住支援

- ①若者の就労・新規就農支援と、  
空き家の活用

#### (2) 若者の結婚を促す

- ②若者の結婚への支援

#### (3) 子育て支援策の充実

- ③妊産婦や乳幼児の健康を守る、  
子育て世帯の経済的負担の軽減

#### (4) 子ども居場所の確保

- ④保育サービス、放課後児童対策の  
充実

#### (1) 防災対策の推進

- ①住宅・集会所の耐震化の推進
- ②防災情報の発着信設備の整備

#### (2) 地域コミュニティの強化

- ③住民自治組織の育成

#### (3) 中山間地域の活性化と集落 活動センターの整備・強化

- ④「チーム稲生」の運営体制強化
- ⑤新たな集落活動センターの整備

#### (4) 交通ネットワークの整備

- ⑥交通ネットワークの整備

#### (5) 近隣市との連携の強化

- ⑦高知中央定住自立圏の発展
- ⑧物部川流域ブロックの連携強化